



第10回例会

平成17年9月14日(水)
サンパレス福島

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 ロータリーソング「奉仕の理想」
- 3 四つのテスト
- 4 来訪者の紹介と会長挨拶 野地利雄会長
- 5 新会員入会式 本田 任さん
- 6 誕生日のお祝
- 7 食事 幹事報告
- 8 セミナー報告
- 9 ロータリーの友読みどころ
- 10 ゲストスピーチ
福島警察本部 黒津康司様
- 11 各委員会報告
ロータリー財団委員会
スマイリング委員会
出席委員会
- 12 閉会点鐘



会長挨拶 野地 利雄会長



皆さん、こんにちは。
お天気の方も大きな台風14号が過ぎ去り、日本列島各地に大きな爪跡を残し過ぎ去りました。被災された多くの方々にお見舞い申し上げます。
また、去る日曜日には衆議院選挙も行われ、話題に事欠かない一週間でありました。クラブ活動におきましては、先週の月初めの早朝移動例会において、大野新世代委員長が住職されています永京寺にお邪魔し、きれいな空気と青空の中、座禅をさせていただきました。約40名の皆様の参加を頂きました。早朝よりご準備等、SAAの方々共々お世話になり、感謝申し上げます。また、9月9日(金)においては、地区大会の開催の合図ともなります、地区ゴルフ大会が民報コースで行われ、当クラブより9名も参加を頂き、安齋ゴルフ部長がネット72.2というスコアで第13位になりました。おめでとうございます。
9月11日(日)にはホテル辰巳屋において、地区広報委員会及び雑誌委員会のセミナーがあり、喜古委員長、齋藤委員長が出席されました。ありがとうございました。さて、「幹事の一言」にありますように「日本の将来は若い人」であります。中高生において、卑劣な非行に関する問題が新聞等で騒がれております。誠に残念で仕方ありません。少子高齢化の時代を迎え、

【会員名】鈴木 定男
【企業名】有限会社 鈴木商事
【業務内容】遊戯場経営
福島市 ジャンボパチンコ御山店
パチンコニュージャンボ方木田店
宮城県 パチンコ&スロット カルド利府店

【P R】
お客様の最高の笑顔のために、地域No.1の出玉・接客サービスを目指しています。



▶事務局/福島市太平寺字通吹6-2 3F・36・メイファイブ1F2号室 〒960-8151 : tel. (024) 546-3793 fax (024) 545-7878
▶例会場/サンパレス福島 福島市上町4-30 〒960-8101 : tel. (024) 523-3811 (代) fax. (024) 523-0375
▶HPアドレス : <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>

◆会報委員長/橋脇英行◆副委員長/鈴木光一◆委員/柴田和美・丹治時彦・本田光男・菅野良二

子供の数が少なくなり、家庭、学校、社会において宝物扱いにしている部分があり全体的に痛みの分かる子供が少なくなっているのではないかと考えられます。

そんな問題を考える月でもあり、本日は大野委員長より紹介があります、ゲストスピーチを県警本部会計課長の黒津様をお願い致しております。ご静聴の程、よろしくお願い申し上げます。また、9月7日(水)に新世代会議の打合せを二本松RCの桑島ガバナー補佐と行いました。実行委員会を開催する予定まで打合せが進んでおります。新世代会議を含め、皆様にご協力頂きながら、進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます、会長挨拶と致します。



新会員入会式 本田任さん (医)本田クリニック産科婦人科

今週のメッセージ

誕生日おめでとうございます。
大野順道さん・国井 元さん

ゲストスピーチ



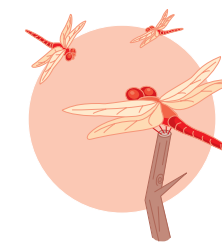
福島警察本部 黒津康司様

皆様には常日頃から警察署のさまざまな活動にご協力ご支援を賜り、御礼申し上げます。今日は「少年非行の現状と私たちの課題」についてスピーチさせていただきます。少年非行の原因は、少年を取り巻く生育環境に大きな問題があります。少年非行には4つのピークがあります。1つは昭和25年 戦後の混乱期、2つは昭和39年東京オリンピックの高度成長期 3つは昭和61年~64年 戦後の豊かな社会、バブルの経済期と一致。4つは平成8年 バブルがはじけて景気が低迷期です。また、非行には3つのタイプに分けられます。

1. 家庭環境の要因
2. 時代を反映する非行
3. 突出した特異な非行があります。

日本の治安の悪化、少年非行の急増、深刻化した要因は日本人が誇りとしていたもの、美德とされていたものが崩壊したことにあります。非行少年の問題は、ひとことで国のあり方も問題です。政治的な課題、政策的な課題が大きく影響しています。そこで、私たちは何をすべきか。今までの人生を省みてどのように生きるべきなのか。基本的に考えること。

この国のありようをひとりひとり考えれば、解決できるでしょう。



■会員/77名 ■出席/52名 ■出席率/67.53% ■メイクアップ/25名 ■修正率/100%